

ラジオ大阪が伝える 60年目の暑い夏

ラジオ大阪では、戦後60年目を迎える今年、終戦記念日の8月15日を中心として、戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えるべく特別コーナー、特別番組の放送を行います。

戦争を語ることができる人々も次第に減り、家族形態、社会形態の変化により戦争体験者の声を聞くことができる機会も少なくなってきました。大阪のラジオ局として、地元大阪に密着し「戦争の記憶」を浮かび上がらせていきます。

『語りつぐリスナーの戦争体験』

・「ほんまもん！原田年晴です」内

8月1日(月)～8月15日(月)午後2時30分～

「ほんまもん！原田年晴です」は、ほんまは何が重要なのか、ほんまは何がおもしろいのが、ほんまもんの情報を伝えるほんまもんのパーソナリティ番組を目指し放送中の番組です。

戦後60年の特集として、一人ひとりが平和について考え、戦争の記憶を風化させることなく、次世代へつなげていくためのコーナーをスタートさせます。戦争体験を語り継ぐ人が減ってきている現在において、リスナーからの戦争体験を、自らの言葉で語ってもらいます。15日の終戦記念日には、2週間の体験談を踏まえ番組全体で平和について考えます。

放送日時

「ほんまもん！原田年晴です」(月～金曜日 正午～午後3時)内

『語りつぐリスナーの戦争体験』

8月1日(月)～8月12日(金)

午後2時30分～

8月15日(月)

正午～午後2時

～ 出演 ～

原田年晴（OBC アナウンサー）

月曜日：岩見知香

火曜日：河島あみる

水曜日：慶元まさ美

木曜日：南かなこ

金曜日：宮村優子

・「NEWS ワンダーランド」

8月15日（月）

月～金曜日 午後3時～5時30分

戦後60年特集として、旬の話題に関連したゲストに話を聞く「まさと目」で、旧満州での戦争体験を語り続け、保護司として非行青少年の更正活動にも携わっている青木信夫氏に話を聞きます。

「戦後60年特別番組 足が生えてこなかった」

8月15日（月） 午後2時～3時

太平洋戦争末期、大阪大空襲体験者との取材を通し、戦争の悲惨さを記録すると共に、戦争で被害を負った人たちが60年たった今でも続く苦悩を描いた番組。決して永久ではない平和の大切さを考え、戦争の“むごさ”を考えるきっかけになればと思う。

この番組は、平成17年度日本民間放送連盟賞報道部門近畿地区最優秀作品として、また、日本放送文化大賞中央審査作品として中央審査に提出されています。

放送日時

8月15日（月）

午後2時～3時